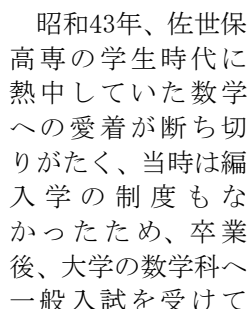




佐世保北ロータリークラブ 2010～2011年度 RI 会長 / レイ・クリングスミス ガバナー / 高原武彦

【本 日】	会員数45名	出席 30名	欠 席 6名	出席規定免除会員（9）	出席 6名	ビジター 0名	出席率	85.71%
【前々回】	会員数45名	出席 32名	メークアップ 4名	出席規定免除会員（9）	出席 8名		修正出席率	100.00%

中尾充宏 会員



入学しました。大学院修士課程を終えて企業（＝日本電信電話公社、いまのNTT）へ就職、研究所へ約6年間に在職しましたが、その間は主としてネットワーク・アーキテクチャについての研究・実用化に携わりました。まだ、今日のようなインターネットは夢物語のような時代でしたが、コンピュータ通信の草創期に関与できたのは、いま顧みると、とても意義深かったと思います。

その後大学の助手として数学の世界へ戻ったわけですが、長い間のブランクを取り戻し、この先数学の専門家として生きて行くことができるだろうか、という不安は少なからずありました。しかしながら、高専時代に数学と心中してもいいと思うほど勉強していたことによる数学のカンは、それほど鈍ってはいなかったようで、何とかタイムリーに論文を書くことができたのは幸いでした。

海外への長期留学を経験することはありませんでしたが、約25年前、「偏微分方程式の解に対する数値的検証法」という、ちょっといかめしい名前ですが、世界に負けない研究テーマに出会えたのはまことに幸運だったと思います。実際、このテーマとの出会いは、その後の私の研究者生活に決定的影響を与えました。昨年、母校の佐世保高専から校長就任の話があったときも、研究が続けられるということが前提でお受けした次第です。

高専の学生をはじめ、若い人たちに期待することは、

ひとことで言えば「寄り道のすすめ」ということであります。私は高専卒業後、上述のようにひどく道草を食い、経歴は型破りで「やくざ的」だったと思います。しかしながら、今振り返ってみるとそれらの一見ムダとも思える多くの体験が、今日の私というものを築く土台となったように思います。あまり効率のみを追い求めず、いろんな出会いを体験し、それを活かすよう心がけることが大切なのではないのでしょうか。

《會長挨撈》

宮原明夫 会長

12月に入り今年もいよいよあと1ヶ月足らずとなりました。12月というのに日中は気温が20度近くまで上がる日が続いていますが、皆さんいかがお過ごしでしょうか。

日本プロゴルフ男子ツアーも昨日のゴルフ日本シリーズJTカップ最終日で終わり、私も久しぶりに家にいましたのでTVで観戦しました。

結果は、41歳のベテラン藤田寛之（41歳）が通算15アンダーでメジャー初優勝、今年のツアー賞金王も韓国初の金庚泰（キムゴンテ、24歳）がなり、石川遼（19歳）、池田勇太（24歳）は惜しくも賞金王争いにも敗れました。石川と池田のふたりは去年も賞金王争いを演じ、今後の男子プロを支えるふたりになるのですが、ふたりを見ていると何となくプロ野球の往年の王・長島と野村を見ているように思えるのは、時期尚早でしょうか。

さて、先週の水曜日（12月1日）には、ロータリー情報委員会主催のバスト幹事会が雅叙園本館にて開催されました。深町等次期幹事を激励する会でもあったのですが、現在在籍中の幹事経験者15名の内、11名の参加がありました。当日は、福田金治第5Gガバナー補佐にも出席いただき勉強会も行われました。ロータリークラブを仕事とされている方だけあって中身も濃かったのですが、今回の規定審議会にちなんで、定款・細則の変更に関係したお話がありました。深町次期幹事も早くから来て一番前の席で聞いており、大変参考になったのではな

手続要覧は3年ごとに発行され、各ロータリー・クラブとRIの役員に一部ずつ、無料で送付されます。日本語に翻訳された要覧は1月に発行される予定となっており、入手可能となった時点で日本のクラブに送付されることとなります。

クラブ・地区とRIの会員データベースの 統合が可能に

国際ロータリーの新しい「OneRotary」データベース統合推進計画により、ロータリー・クラブと地区は、それぞれのデータベースを直接RI世界本部が管理する会員データベースとつなげることができるようになりました。

OneRotaryは現在、ClubRunnerを使っているクラブと地区にご利用いただけます。ClubRunnerは、このようなデータ統合を提供した初めての会社です。同社はRIと協力し、技術面でのガイドラインを作成しています。さらに、このほか数社のデータベース管理会社も、今後OneRotaryの統合に参画する見込みとなっています。統合の可能性に関する詳細は、クラブと地区が利用しているデータベース管理会社に直接お問い合わせください。OneRotaryによって、クラブ・地区とRIとの連絡が簡単になるだけでなく、クラブ・地区をサポートするための情報の質が高まると期待されています。例えば、クラブ会員の連絡先がクラブのデータベース上で変更された場合には、その情報が自動的にRIのデータベースにも反映されることになります。この統合により、入力データの重複が避けられると同時に、ロータリー・クラブの半期報告書がさらに正確なものとなります。

統合への参加は任意です。クラブと地区は引き続き自立性を保ち、いつでもOneRotaryに参加したり、参加を止めることができます。

クラブと地区のデータベース管理会社がOneRotaryへの統合を提供していない場合は、RIが今後の方法についてアドバイスをします。

詳細は、Eメール（contact.center@rotary.org、英語のみ）にてお問い合わせください。

《よねやま便り》

国内初！米山学友を中心とする ロータリークラブの創立総会

国際ロータリー第2750地区（東京）で、米山学友を中心に設立されるクラブ、東京米山友愛ロータリークラブ【特別代表：関博子氏（東京世田谷中央RC会長）、スポンサークラブ：東京世田谷中央RC】の創立総会が2月11日、都内で開催されました。

2月11日現在の創立会員22人のうち、外国人が15人、日本人会員も留学経験のある人が多く、非常に国際色が豊かです。米山学友は14人、平均年齢37歳という新世代中心のクラブです。

当日は、クラブ定款・細則が採択され、続いて理事役員の選出、国際ロータリーの加盟申請が行われました。会長に選出された楊錦華さんは、「大変光栄であると同時に、責任の重さを痛感している。奨学生時代からロータリアンの姿を見ており、いつか恩返しをして、自分も人々の力になりたいと考えていた。皆さまのご指導をいただきながら、奉仕の理想に根ざした活動を積極的に進めていきたい」と、決意を語りました。

チャーター・ナイトは5月30日（日）に開催される予定とのことです。

東京米山友愛RCの加盟認証状伝達式

国際ロータリー第2750地区、東京米山友愛ロータリークラブの国際ロータリー加盟認証状伝達式（チャーターナイト）が5月30日、都内で開催され、同地区のロータリアンをはじめ、全国から400人以上がお祝いに駆けつけました。国内で初めて米山学友を中心に設立されたこのクラブは平均年齢37歳、学友以外の会員も在日外国人や留学経験のある日本人で構成され、合わせて19もの言語が話せるという国際色豊かなクラブです。5月30日現在の会員数は29人で、うち18人が米山学友です。

関博子特別代表（スポンサークラブ 東京世田谷中央RC会長）の点鐘で式典が始まり、設立経過報告、会員紹介などが行われたあと、バグパイプ奏者の先導で、黒田RI理事、国際ロータリーの加盟認証状を捧げ持った学友がスポットライトを浴びながら入場。壇上にて黒田RI理事から久邇ガバナーへ、そして楊錦華クラブ会長へ加盟認証状が手渡され、会場から大きな拍手が沸き起こりました。

《ニコニコBOX》 村瀬高広 親睦活動委員

宮原明夫 会長 古賀新二 副会長 峯 徳秀 幹事

いよいよ2010年も師走に突入致しました。宮原年度も前期の締めくくりとなります。皆様よろしくお願い致します。本日卓話をして頂く中尾会員、楽しみに拝聴いたします。KKCの皆さん、本番まで残り一週間となりました。最後の総練習、頑張りましょう。

松尾辰二郎君

中尾会員、初めての卓話楽しみに聞かせて頂きます。

深町 等君

バスト幹事会では、湯口さん、緒方さんをはじめ皆様には、大変ご迷惑とお世話をいただきましてありがとうございます。また宮原会長にはその折りごちそうになり重ね重ねありがとうございます。昨日は、地区の社会奉仕セミナーでも宮原会長、峯幹事には大変お世話になりました。中尾さんの卓話たのしみに拝聴します。

宮崎有恒君

中尾先生、本日の卓話ご苦労様です。先週のロータリー情報委員会には欠席して申し訳ございません。

蒲池芳明君 日高省三君

中尾さん本日の卓話たのしみに拝聴させていただきます。誕生日祝いありがとうございます。

小西宗十君 福田俊郎君 緒方信行君 藤井良介君 西川正美君 渡会祐二君 中井康晴君 永田武義君 田島勝明君 田平 孝君 二ノ宮 健君 中野雄一郎君 大鳥居 宏君

中尾会員、本日の卓話楽しみに拝聴いたします。

本日の合計 25,000円

累計 637,000円

クラブ会報委員会 委員長 / 須田 昇

委員 / 日高省三

森

豊

蒲池芳明

（記事担当者 日高省三）